

大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構(KEK) リサーチアドミニストレーター (URA・国際関係) 公募要領

公募番号 URA22-2

本機構は、国内外から年間約 8,000 人、30 ヶ国・地域の研究者が集う大型研究施設を核とする、加速器科学の中核研究拠点です。つくば地区と東海地区にある4つの研究所・研究施設および日本原子力研究開発機構(JAEA)との共同プロジェクトである J-PARC が担う研究領域は、素粒子・原子核・物質・生命等を対象としています。実験系、理論系に加え国内随一の加速器技術基盤を有し、アメリカフェルミ国立加速器研究所(FNAL)、欧州合同原子核研究機関(CERN)とともに世界の加速器科学の研究拠点として、創設以来、ノーベル物理学賞受賞者をはじめとする国内外の第一線の研究者・技術者とともに国際的な共同研究を推進してきました。

今回、機構の様々な人材・知識・技術を活用しながら、海外研究機関との共同事業に関する連携及び加速器科学（当該関連分野を含む）の未来を担う人材の育成をより一層推進するリサーチアドミニストレーター(URA)を広く募集します。

未来を担う人材の育成は、本機構における重要ミッションの一つとして掲げており、当該ミッションを推進するための基幹事業として、加速器科学国際育成事業を令和4年度から立ち上げました。また、当該事業下において、多様なプログラムを総合的に推進するための専任の組織として、「加速器科学国際育成事業推進室」を新たに設置しており、この室において、当該事業を中心的に推進していく人材を求めています。

本機構の国際連携及び人材育成のさらなる活性化に貢献いただける熱意のある方、また、特に科学分野の研究歴を有する方からのご応募をお待ちしています。

本機構の研究概要、URA の機能及び加速器科学国際育成事業については、下記 URL をご参照下さい。

研究概要について：<https://www.kek.jp/ja/about/>

URA の機能について：<https://www2.kek.jp/URA/index.html>

加速器科学国際育成事業：<https://www2.kek.jp/kokusai/iinas-nx/outline.pdf>

1. 公募職種及び人員

特任上席/特任専任 リサーチアドミニストレーター (URA) 1名

本機構では、URA 職を研究活動の活性化及び機能強化推進に従事する専門職として、教育・研究職、技術職、事務職と並ぶ「第4の職種」と定義し、上位から首席 URA、上席 URA、専任 URA、専門 URA の4つの職位を設置しています。今回公募するのは、任期付きの特任上席/特任専任 URA です。最終的に着任する段階で、これまでの経験や取得している学位等を参考に、従事する職務内容等を総合的に勘案した上で、職位を決定します。

2. 所属

研究協力部国際企画課（加速器科学国際育成事業推進室併任）

3. 職務内容

(1) 加速器科学及び関連分野における国際的な人材育成プログラムの検討・企画立案・実施

- (2) 上記プログラムの実施状況・成果に係る情報収集・分析の統括
- (3) 海外研究機関と共同事業に関する連携推進
- (4) 国際研究戦略の企画・策定に資する情報の収集・分析
- (5) その他、URA として必要となる業務

4. 応募資格

以下に掲げる要件を全て満たす方（担当業務により、特に重視する要件は若干異なります）

- (1) 本機構の研究内容を一定程度理解し、国際連携及び人材育成に関する業務に積極的に取り組む強い意欲があること
- (2) 次のアからウのいずれかに該当すること
 - ア 修士の学位（特任上席は、博士の学位がのぞましい）を有する、またはそれと同等の能力を有する者
 - イ 民間企業、大学・研究機関等で3年以上の研究推進支援、新規事業企画、プロジェクト管理、国際連携関係の競争的資金獲得業務、人材育成に関する業務等の経験を有する者
 - ウ 大学・研究機関等で URA の経験を有する者
- (3) 組織的な業務遂行に必要な調整能力、交渉能力、プレゼンテーション能力、文章能力、コミュニケーション能力、パソコンスキル（Word、PowerPoint、Excel）、協調性等を有すること
- (4) 国際的な業務の特性上、英語でのコミュニケーション能力を有すること

5. 公募締切

令和4年8月1日（月）17時 必着

6. 着任時期

令和4年10月1日以降のできるだけ早い時期（応相談）

7. 選考方法

書類選考の上、面接を行う。

（面接の対象となる方には追って詳細をお知らせいたします。）

8. 勤務条件等

- (1) 任 期： 令和7年3月31日までとする。
 - ・ 年度ごとの勤務成績、評価及び予算の状況により、最長10年まで更新の可能性あり。ただし、本件採用日前から本機構と雇用関係にある者は、通算で10年とする。
 - ・ 任期終了時には、審査の上、定年制への移行の可能性もある。
 - ・ 任期中70歳に到達する場合は、70歳に達する日の属する年度の末日を任期の終期とする。
- (2) 給 与： 本機構任期付 URA の年俸制に関する規程（年俸額は、経歴、現給与等を考慮して決定）による。
 - [基準年俸額の例]
 - ・ 特任上席 URA(50歳) 636万円
 - ・ 特任専任 URA(40歳) 525万円
 - [調整手当、通勤手当、住居手当を含んだ年間支給額の例]
 - ・ 特任上席 URA(50歳) 783万円
 - ・ 特任専任 URA(40歳) 655万円
 - ※ 通勤手当、住居手当は、支給要件を満たす者に限る。
- (3) 諸 手 当： 本機構任期付 URA の年俸制に関する規程（調整手当（地域手当、16%加算）、通勤手当、住居手当、超過勤務手当等を支給）による。ただし、通勤手当、住居手当は支給要件を満たす者に限る。

- (4)健康保険： 文部科学省共済組合
- (5)年金： 厚生年金
- (6)雇用保険： 加入
- (7)勤務時間： 月～金曜日の週 5 日勤務
原則として、午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分、
休憩時間 12 時 00 分～13 時 00 分
※フレックスタイム制の制度あり。
※専門性、経験、担当職務により、週 5 日勤務でない勤務形態もご相談に応じます。
- (8)休日： 原則として、毎週土曜日・日曜日、国民の祝日、年末年始（6 日間）
- (9)休暇： 本機構規則による。
- (10)宿舎： 機構職員宿舎の貸与可（空室の状況による）

9. 勤務地

つくばキャンパス（茨城県つくば市大穂 1-1）

※ただし、在宅勤務の制度あり。

10. 応募書類

- (1)履歴書（市販様式。写真貼付、高等学校卒業以上の学歴、職歴、資格、電子メールアドレス等について明記すること。）
- (2)職務経歴書（任意様式。履歴書記載の職歴について詳細に記入すること。研究歴を有する方は合わせて記入すること。）
- (3)着任後の抱負（A4・2 枚程度。）
- (4)連絡先（応募者本人のこれまでの業務（研究を含む）に関して問合せることが可能な方（推薦者を含む））

11. 提出方法

当機構の Web システムを利用して提出して下さい。

※個人ごとにアップロード用のパスワードを発行しますので、応募される方は

人事第一係（jinjil@ml.post.kek.jp）宛に電子メールでご連絡下さい。

（件名は「URA22-2 応募希望」とし、本文に所属、氏名及び電話番号を記載）

※応募に係るファイルは、PDF でお願ひします。

※Web システムでのアップロードが困難な場合は、人事第一係までお問い合わせ下さい。

※電子メールでのファイル添付による応募は受け付けることができません。

12. 問い合わせ先

（職務内容等）研究協力部国際企画課国際企画第二係 TEL 029-864-5134(ダイヤルイン)

E メール: kokusai2@mail.kek.jp

（応募書類、勤務条件等）総務部人事労務課人事第一係 TEL 029-864-5118(ダイヤルイン)

E メール: jinjil@ml.post.kek.jp

13. その他

本機構は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、社会的貢献等)及び人物の評価において優劣をつけがたい最終候補者(男女)がいた場合、女性を優先して採用します。

[男女共同参画推進室](#)

[KEK 人事公募へ](#)